

# 2011年3月期第1四半期 決算説明資料

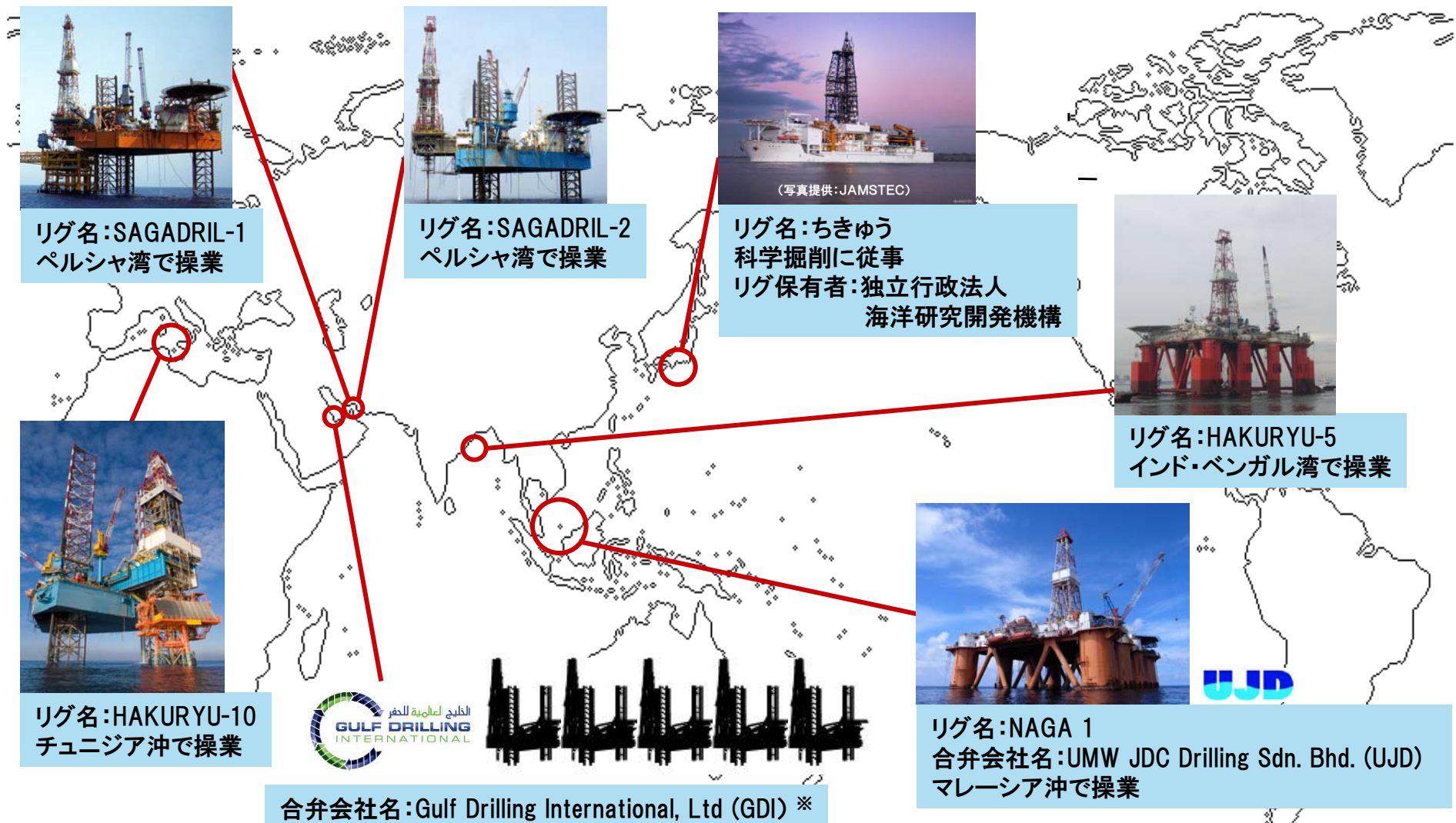


2010年8月5日  
日本海洋掘削株式会社



# 1. 2011年3月期第1四半期 決算概要

# 当社グループ運用リグの展開状況



※GDIは持分法適用会社であり、ジャッキアップ型海洋リグ5基及び陸上リグ4基を保有し、カタール沖合い及び陸上油田において操業

# 2011年3月期 第1四半期 リグフリート操業実績



2010.4

	4月	5月	6月
 HAKURYU-5		Gazprom社 インド	復員
 HAKURYU-10		BG社 チュニジア	
 SAGADRIL-1		POGC社/ NIDC社 イラン	
 SAGADRIL-2		POGC社/ NIDC社 イラン	
 NAGA 1		PCSB社 マレーシア	
 ちきゅう <small>(写真提供: JAMSTEC)</small>		整備・保守工事・待機	試験 待機

# 2011年3月期 第1四半期 連結決算要約(前年同期比)



単位:百万円 (百万円未満切捨て)	2010年3月期 第1四半期	構成 比率	2011年3月期 第1四半期	構成 比率	増減	増減率
売上高	10,229	100.0%	7,805	100.0%	△2,424	△ 23.7%
営業利益	3,487	34.1%	2,686	34.4%	△801	△ 23.0%
経常利益	4,331	42.3%	2,840	36.4%	△1,490	△ 34.4%
四半期純利益	3,060	29.9%	2,292	29.4%	△768	△ 25.1%
1株当たり 当期純利益(円)	191.28	—	127.33	—	△63.95	△33.4%

# 2011年3月期 第1四半期 連結損益計算書(前年同期比)



単位:百万円  
(百万円未満切捨て)

	2010年3月期 第1四半期	2011年3月期 第1四半期	増減	増減率
売上高	10,229	7,805	△2,424 ●	△ 23.7%
売上原価	6,089	4,263	△1,825 ●	△ 30.0%
販売費及び一般管理費	652	854	202	31.1%
営業利益	3,487	2,686	△801	△ 23.0%
営業外収益	1,047	899	△147 ●	△ 14.1%
営業外費用	204	745	541 ●	265.4%
経常利益	4,331	2,840	△1,490	△ 34.4%
特別損益	△0	△0	0	-
税引前利益	4,330	2,840	△1,490	△ 34.4%
法人税等	1,228	539	△688	△ 56.1%
少数株主利益	41	8	△32	△ 79.5%
四半期純利益	3,060	2,292	△768	△25.1%

「ちきゅう」 : △1,774百万円  
「HAKURYU-10」 : △610百万円  
為替による影響 : △290百万円

「ちきゅう」 : △1,634百万円

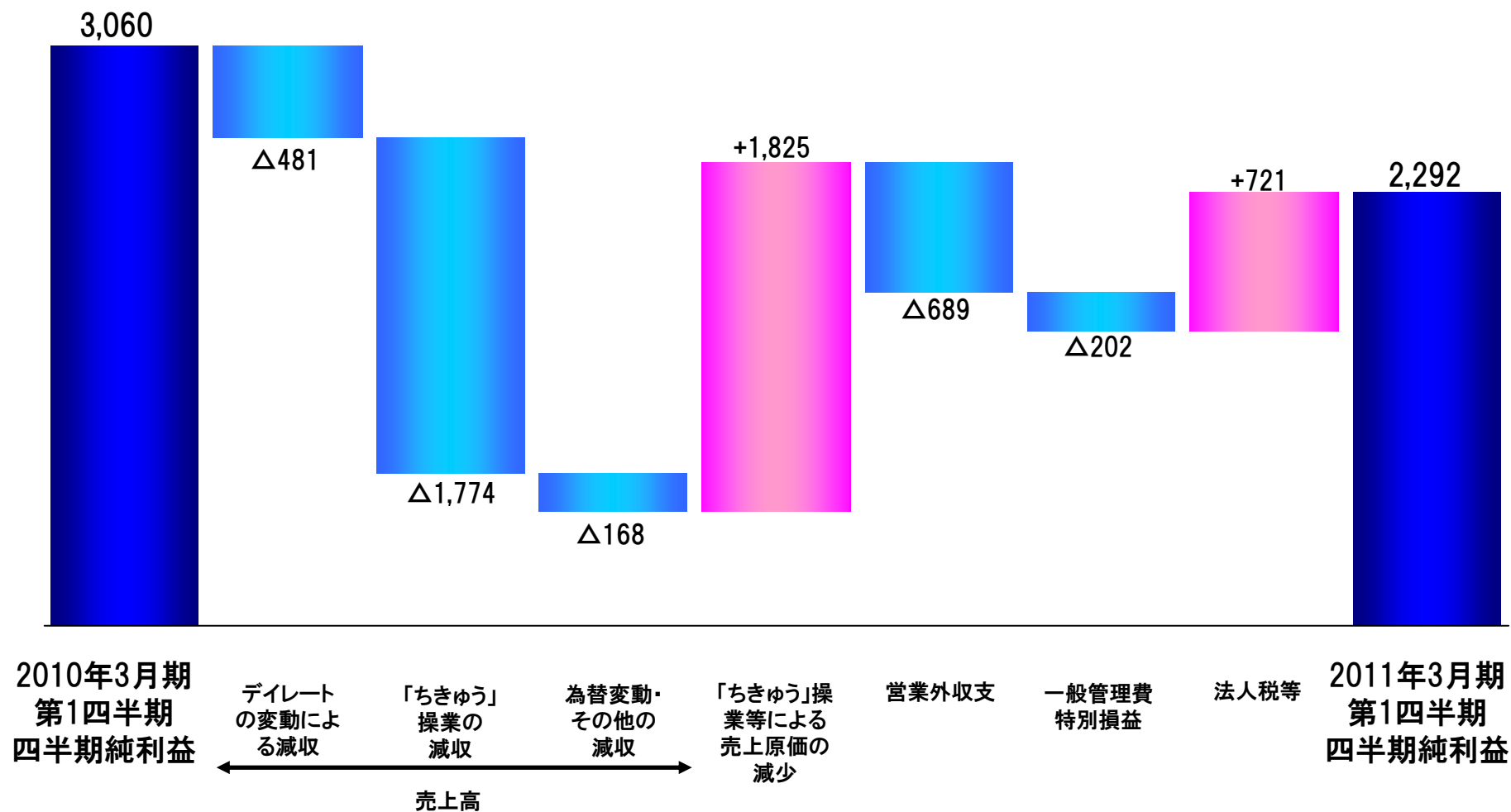
持分法投資利益 : +135百万円  
為替差益 : △292百万円

為替差損 : +559百万円

# 2011年3月期 第1四半期 純利益の減少要因(前年同期比)



単位:百万円  
(百万円未満切捨て)



# 2011年3月期 第1四半期 連結貸借対照表(前期比)






単位:百万円 (百万円未満切捨て)	2010年3月期	2011年3月期 第1四半期	増減	増減率	
流動資産	30,604	27,820	△2,783	△9.1%	現金及び預金 :△2,568百万円 有価証券 :△2,200百万円 営業未収入金 :+1,854百万円
有形固定資産	23,038	22,034	△1,003	△4.4%	
無形固定資産	287	332	44	15.6%	減価償却実施 :△1,219百万円
投資その他	8,858	9,830	972	11.0%	
<b>資産合計</b>	<b>62,788</b>	<b>60,017</b>	<b>△2,770</b>	<b>△4.4%</b>	
流動負債	12,675	9,714	△2,961	△23.4%	前受金 :△1,320百万円 未払法人税等 : △941百万円 未払金等 : △605百万円
固定負債	11,838	10,325	△1,512	△12.8%	
純資産	38,274	39,977	1,703	4.5%	長期借入金 :△1,491百万円
<b>負債・純資産合計</b>	<b>62,788</b>	<b>60,017</b>	<b>△2,770</b>	<b>△4.4%</b>	四半期純利益 :+2,292百万円 配当金の支払 : △720百万円
自己資本比率	60.7%	66.3%	5.6	—	
1株当たり純資産 (円)	2,116.23	2,210.39	94.16	4.4%	

## 2. 2011年3月期 業績予想

# 2011年3月期 リグフリート操業展開(当初計画-5月13日)



2010.4

	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
 HAKURYU-5		GAZPROM社 インド	受注活動中		
 HAKURYU-10		BG社 チュニジア	整備工事	COBRA CASTOR社 スペイン	
 SAGADRIL-1		POGC社/NIDC社 イラン			
 SAGADRIL-2		POGC社/ NIDC社 イラン	整備工事	POGC社/ NIDC社 イラン	
 NAGA 1		PCSB社 マレーシア			
 ちきゅう	コアリング作業訓練航海、 各種整備工事等	IODP科学掘削 (整備工事他)	IODP科学掘削		

(写真提供:JAMSTEC)

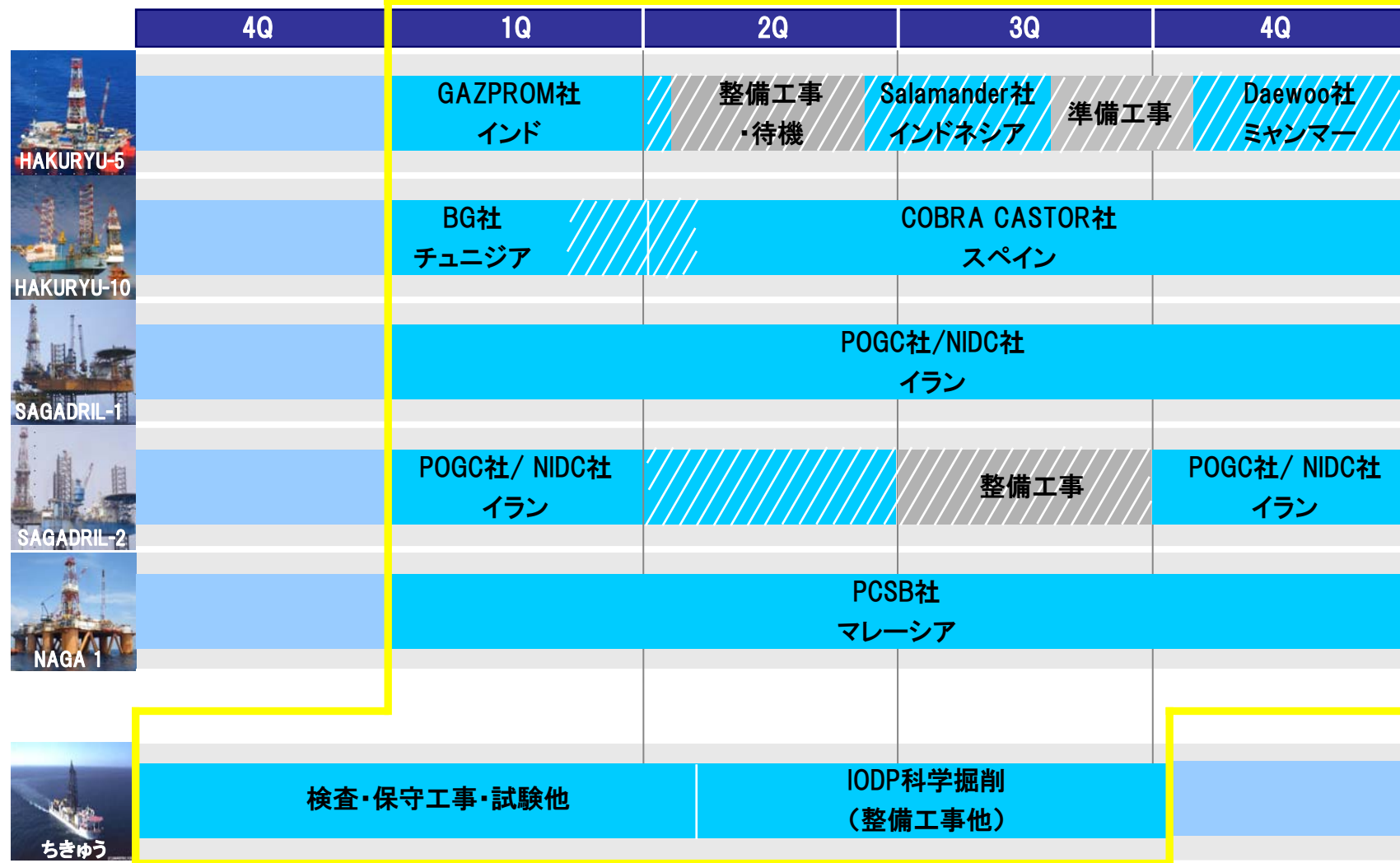
(注) 契約期間中でも、リグは整備等のために稼働を中断させることがあります

契約済
  営業中
  工事・待機等

# 2011年3月期 リグフリート操業展開(見直し後・8月5日)



2010.4



(注) 契約期間中でも、リグは整備等のために稼働を中断させることがあります

契約済
  営業中
  工事・待機等

当初計画からの変更箇所を示す

# 2011年3月期 第2四半期累計期間 連結業績予想



単位:百万円 (百万円未満切捨て)	5月13日発表 (A)	8月5日修正発表 (B)	増減 (B)-(A)	増減率
売上高	13,526	14,037	511	3.8%
営業利益	1,544	3,096	1,551	100.5%
経常利益	2,545	3,895	1,350	53.0%
四半期純利益	1,893	2,726	833	44.0%

1株当たり 四半期純利益(円)	105.18	151.45	46.27	44.0%
--------------------	--------	--------	-------	-------

## 業績予想 売上修正要因

SAGADRIL-2 : +1,321百万円  
 NAGA 1 : △105百万円  
 ちきゅう : △763百万円

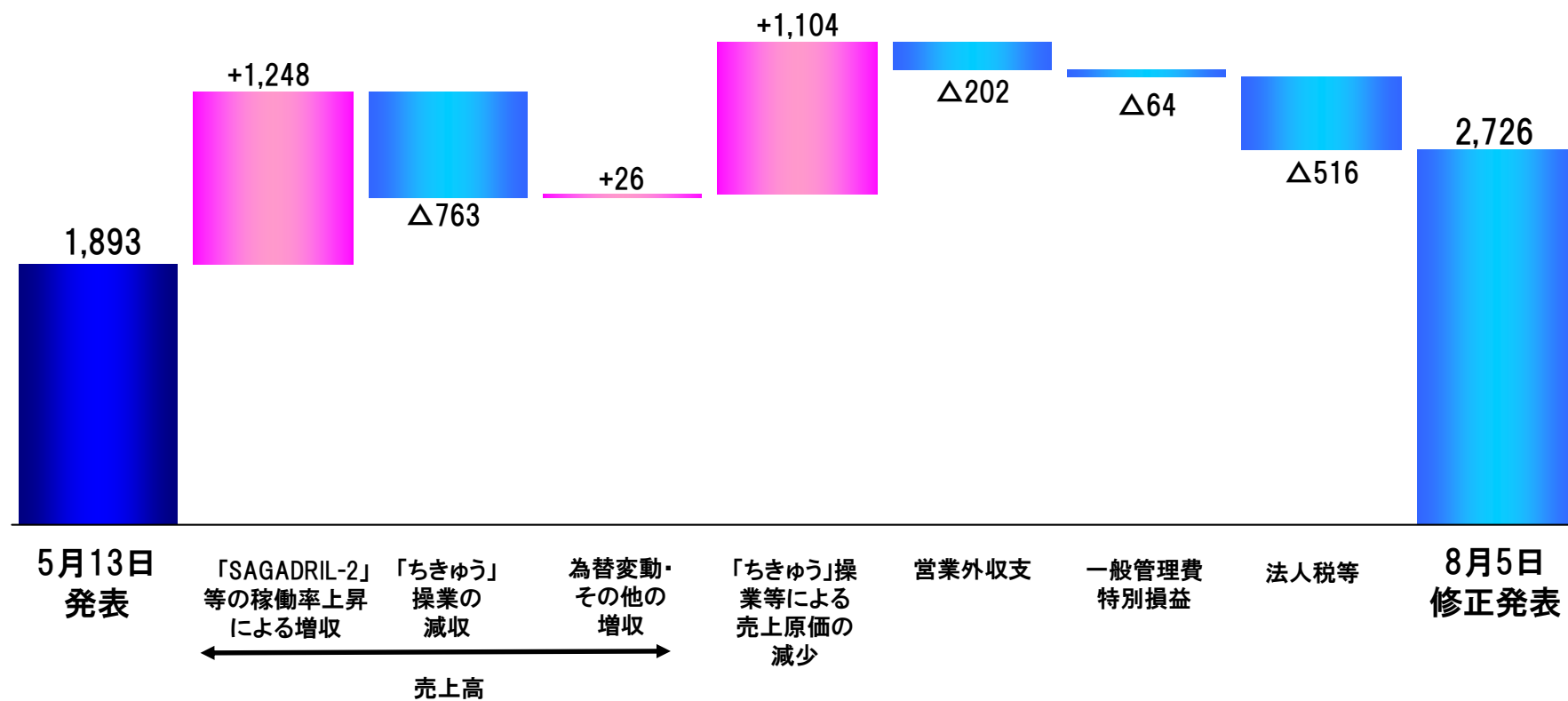
## 想定為替レート

5月13日発表 : 90円/米ドル 125円/ユーロ  
 8月5日発表 : 88円/米ドル 110円/ユーロ

# 2011年3月期 第2四半期累計期間 純利益の増加要因



単位:百万円  
(百万円未満切捨て)



# 2011年3月期 連結業績予想



通期業績予想は修正なし

単位:百万円 (百万円未満切捨て)	5月13日発表 (A)	8月5日修正発表 (B)	増減 (B)-(A)
売上高	28,623	28,623	0
営業利益	4,759	4,759	0
経常利益	5,937	5,937	0
当期純利益	4,124	4,124	0
1株当たり 当期純利益(円)	229.17	229.17	0.00

- ・「SAGADRIL-2」の整備・改修工事:第2四半期→第3四半期以降
- ・不透明な為替相場動向

## 【本開示資料ご利用にあたっての留意点】

本発表資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、種々のリスク、不確実性および前提・仮定を内包しております。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「予測」、「予想」、「可能性」やその類義語を用いたものには限定されません。

これらの情報は、発表時点で入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。実際の業績は、これらのリスクや不確実性が顕在化しあるいは現実が前提・仮定と異なった場合、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しのみで全面的に依拠することは控えられますようお願いいたします。

また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見通しを見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えうるリスクや不確実な要素には、以下のようなものが含まれます。

- (1) 当社の事業領域を取り巻く環境、特に原油・天然ガス価格の動向、国営あるいは民間の石油開発会社による探鉱開発活動の動向ならびに同業者間の競争やリグの需給関係
- (2) 客先による工事発注のキャンセルや工事契約の早期解約
- (3) 事故、災害、不可抗力等による作業の中断や工事契約の早期終了
- (4) 造船所でのリグ設備の保全・増強工事等の工期遅延や工事費用の増加
- (5) 海外での事業展開に伴う現地での政治的・経済的要因、戦争・暴動・テロ等の社会的混乱、その他のカントリーリスクによる不利な影響
- (6) 為替レートや金利の変動
- (7) 公的規制の改訂、変更等および訴訟等の法的手続の結果

本資料に関するお問い合わせ、その他IRに関するご質問は、以下にお願いいたします。

日本海洋掘削株式会社 経営企画室 IR・広報グループ 電話03-5847-5850(代表)